



2022年4月13日

各 位

会 社 名 日本コークス工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 松 岡 弘 明
(コード：3315 東証プライム)
問合せ先 人事・総務部長 山 下 伸 一
(03-5560-1311)

コークス炉更新投資に関するお知らせ

当社は、2022年4月13日開催の取締役会において、北九州事業所コークス炉（2A 炉）の更新投資につき下記の通り決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 設備投資の内容

所在地	福岡県北九州市若松区響町1丁目3番地 北九州事業所
工事対象	2Aコークス炉
工事方法	パドアップ方式（炉の基礎を残し上部煉瓦を積替る工事方法）
投資額	約130億円規模
資金調達	自己資金および借入金を予定
工事期間、稼働開始	2023年2月～2024年8月予定 2024年9月～稼働開始予定
生産能力	更新する2A炉：コークス生産量50万t/年 更新後の全炉団計：コークス生産量200万t/年

2. 設備投資を行う理由

当社北九州事業所のコークス炉は生産能力約200万t/年であり、年産50万t/年規模の1A、1B、2A、2B炉の4炉団で構成されておりますが、この内、1980年より稼働しております2A炉につきましては老朽化が最も進んでおり、パドアップ方式による更新を行うことといたしました。

炉の更新により、品質安定化による顧客満足度の向上に加えて、コークス生産性の向上・エネルギー消費原単位の改善によりCO2排出量が削減されます。また新技術による発塵防止等の環境改善にも取り組みます。

当社グループは、2050年のカーボンニュートラル社会に向け、省エネルギー・脱炭素も含めた社会貢献の取り組みを加速させてまいります。

<当社ホームページ <https://www.n-coke.com> もご参照ください>

3. 今後の見通しについて

- (1)生産出荷 工事期間中は生産能力が約150万t/年となりますが、当該生産能力を踏まえた前広な販売計画を立てることで、お客様にご迷惑をお掛けする事が無いよう努めてまいります。
- (2)業績影響 更新工事に伴う2A炉の休止時期は、2023年2月を予定しているため、当期業績に与える影響は軽微です。詳細は今後公表いたします当期の業績予想に織り込んでまいります。

以 上